



自然素材で暮らしをデザイン

木だて家

手づくりでお届けする住まいの情報誌

しあわせ

2023・8 vol.139

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1



～人と人がつながる、野遊びのある街「野きろの杜」～

社長
内田 壮一



連日猛暑が続きますが、メジャーリーグの大谷選手や吉田選手の活躍で元気をもらっています。

今回は、先月号のしあわせで触れました。

「野きろの杜」研修で感じたことをお伝えさせて頂きます。



「野きろの杜」は、新潟駅から車で約 50 分。新潟市西蒲区の自然豊かな街中にあります。

6000 坪の広大な敷地に、建築予定地 34 区画+賃貸住宅+アウトドア用品を販売する

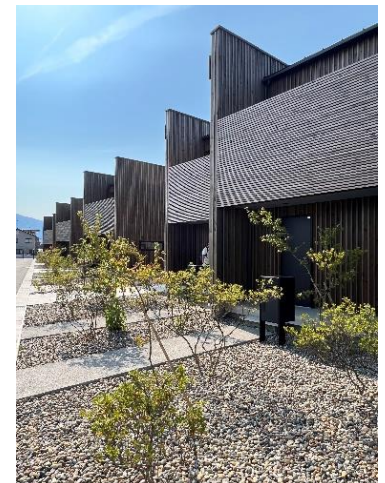
「snow peak」の店舗、そして焚火が出来る大きな広場が中央に位置しています。

まだまだ発展段階ですが、地元工務店による地域工務店らしいまちづくりが進められています。工務店さんのモデルハウスが 3 棟、建築中が 1 棟、そして賃貸住宅と snow peak の店舗、焚火ができる公園があります。住宅を内覧させていただき、事業を手掛けた実践者のお話を伺うなどして学びを深めました。

「100年後の未来を見据えたまちをつくろう」という理想を掲げていて、街並みを守り、コミュニティを形成するためのルールがある為、すべての建物の統一感があります。地域活性化にもつながり、私が理想としている街づくりの参考になることが、たくさんありました。

コンセプトとして

- 1 野遊びでつながる街
- 2 木材の地産地消
- 3 アウトドアリビングのある住まい
- 4 景観を維持するガイドライン
- 5 新しい賃貸住宅の提唱
- 6 交流を生み出すマルシェ
- 7 区画の平屋エリア



今回は概要についてお話させて頂きましたが、ひとつひとつに意味があって細かい設定があるからこそ理想の暮らし、良き街並みになるのだと思います。そう思うとコンセプトがとても大切だと改めて気づかされました。

～リノベーション・リフォーム(断熱編)～

やはり今年の夏も暑い！朝の天気予報で最高気温を見るたびにグッタリの山田です。ここ最近、

「冷暖房費や光熱費をもう少し抑えられないだろうか？」

「上がる電気代、暖房を使う冬はどうなるの？」…という声をよく耳にするようになりました。「家が古すぎてリフォームしても無理」なんてあきらめないでください！

夏は涼しく、冬は暖かく、かつ省エネなお住まいに生まれ変わらせることができます。断熱材が入っていない、すき間も多い…でしたら、断熱材を入れて気密(すき間を無くす)を高めれば断熱性は間違いなく向上します！

本来、住まいの「断熱」とは、家全体を断熱材の充填や高性能の窓ですっぽりと包み込むこと。ですが、大きな古民家ですと工事費用も増大します。そこで！家族が集う居間や寝室などの部分的な断熱工事もおススメです。断熱の効果が上がれば冷暖房機器の燃費も抑えられ省エネです！



まるっと解決

木だて家

リフォーム相談会

開催日時

8/26^{Sat}-27^{Sun}

1部10:00-12:00
2部13:30-15:30

ちゃんと知りたいおうちと性能

断熱性・気密性を向上させたリノベ施工事例



壁断熱



天井断熱



断熱樹脂窓交換



外壁を綺麗にする、壁紙を張替える、システムキッチンやユニットバスに入れ替えるなど、目に見える部分のリフォームが優先になりがちですが、これからは室内環境を快適にしてご家族の健康な暮らしと光熱費を下げるためのリノベーションを！…もちろん木だて家は新築と同じ自然素材をふんだんに使用して調湿効果も高い住まいづくりをさせていただきます。先祖から受け継いだ大切なお住まいを活かしながら、断熱性能向上・省エネの快適なお住まいにリノベーション・リフォームしましょう！

●8月26日(土)、27日(日)にリノベーション・リフォーム相談会を開催します●

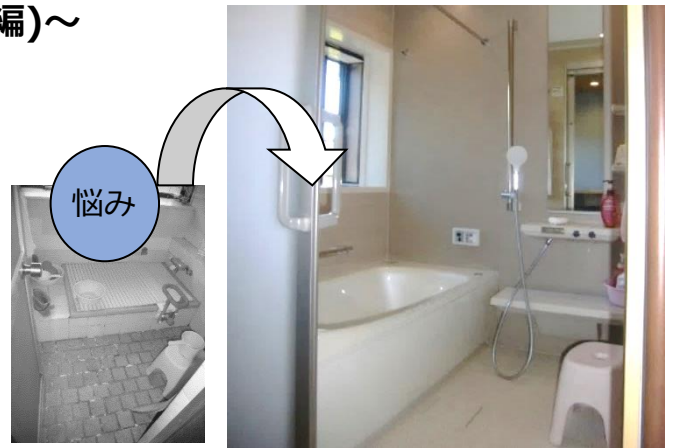
詳細はHPの「お知らせ欄」でご案内させていただきます。

～リノベーション・リフォーム(水まわり編)～

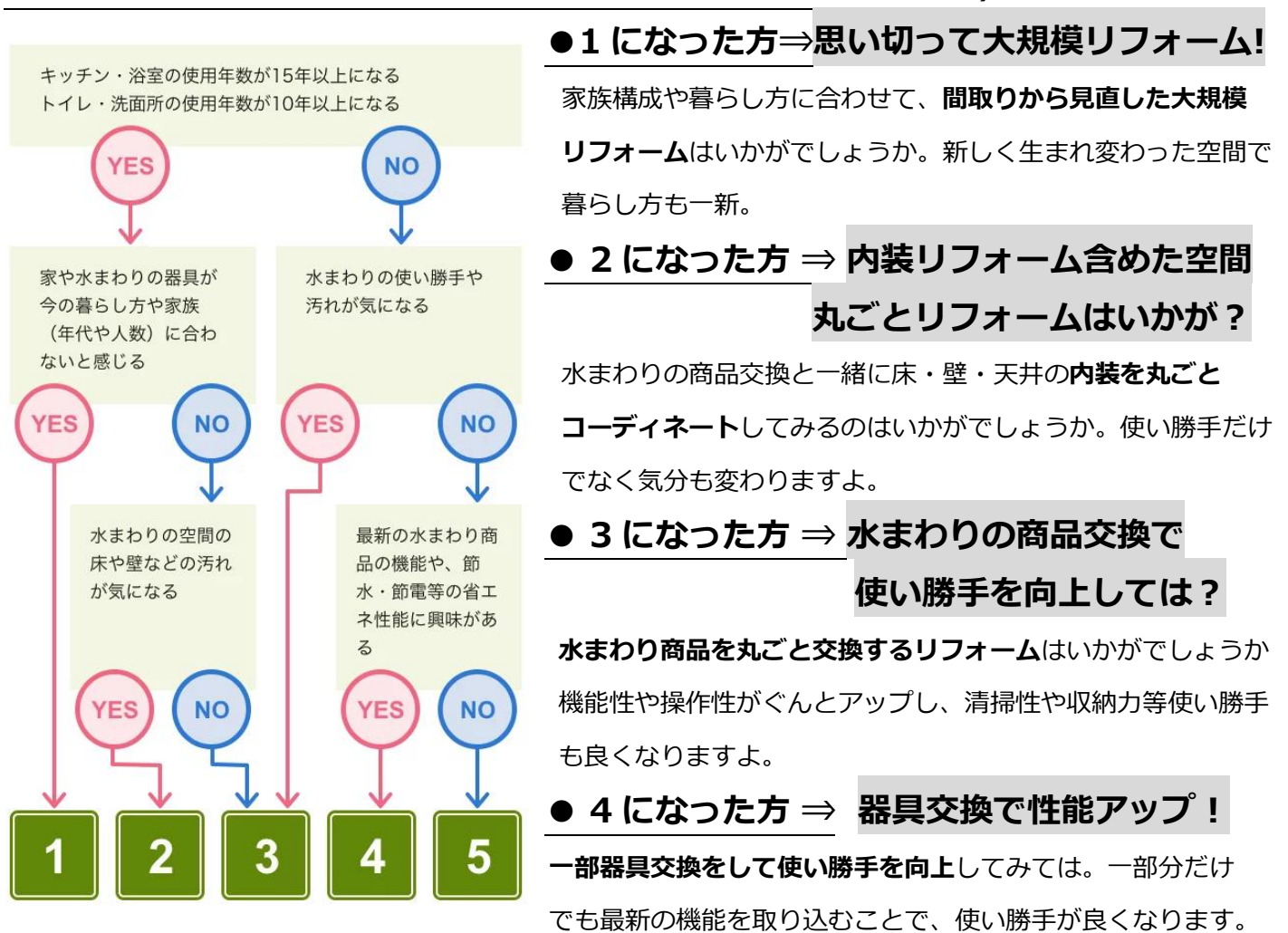
「我が家の水まわり…だいぶん古くなってきたな～」
と感じているものの…

- ・いつリフォームするのがいい??
- ・どのくらいの範囲をするのがいい?

どうすればいいのかわからない、判断むずかしいですよね(^_^);
そこで!!



我が家はどっち? チェックしてみよう (TOTO ホームページより)



● 5 になった方 ⇒ 定期点検で、今後の器具交換、リフォームに備えよう

まだまだリフォームしなくても大丈夫そう。今の使い勝手・性能を維持するために定期的に点検を実施するといいですね。

1～4にあてはまった方、
まずは木だて家へご相談下さい!
お待ちしております♪





宇野七海

新入社員ななみが、疑問に思った事を徹底調査！！

『大工工事』編

「住まいづくりのスケジュール」に沿って、スタートから完成・お引渡しまでの流れを紐解いていきます。

🌿今回は大工工事。山本大工さんへインタビューしてきました～🌿🔨

大工のお仕事について教えてください。

まず、上棟をする前に屋根周りの羽柄材を必要なサイズにカットして上棟の全準備をします。それと、同時進行で土台伏せをします。ここまですが前準備になります。それから上棟後、外部を囲って、内部の床、天井入口の枠や窓枠を取り付けます。最終的に内装屋さんが入れる状態にします。(石膏ボードが張られている状態)ここまですが大工の仕事ですね。



↳土台伏せ

どんな道具を使って作業されていますか？



youtubeにて
作業風景公開中

昔は金槌かなづちで釘を打つのが主流でしたが、現在では釘打ち機を使います。コンプレッサーに空気が入っていて、その空気力で釘を打っています。これがないと一番不便です。(一本一本釘を打っていかないといけないので。)のこぎりも現在は電動丸鋸まるのこを使っています。今は電動機械が増えましたが、昔から使用されている、のこぎり・カンナ・のみ等も使っています。作業内容により使い分けています。



↳のみ

ケガをしないように特に気を付けている事は何か？

足元をきれいにすることですね。作業スペース(現場)を常に綺麗に整理整頓することです。

足元を綺麗にしていれば転んでけがをすることも少なくなります。大事ですね！



↳電動丸鋸

仕事をする時、特に大事にしている事は何か？

お客さんに満足してもらえる仕事をする事です。

頼んで良かったなって思ってもらえる様に一生懸命させてもらっています。

やりがいや楽しさを教えてください。

大工工事が終了し現場を出る時に、お施主様から「素敵な家をありがとうございます」と感謝の言葉をもらった時はすごく嬉しいものです。やはりそこにやりがいを感じますね。



↳インパクト
ドライバー

お知らせ



8月11日(金)～8月15日(火)

お盆休暇

※緊急時は対応させていただきます

編集後記



今年は事務所の玄関先に七夕を飾りました。

社員や来社された方が書かれていましたが、誰もが「何十年ぶりに書いたよ」と。翌日、みなさんの願い事が叶うようにそっと燃やしました。これを機に恒例にしていきたいなあと思います。